



杉並

区労連便り

杉並区労働組合総連合
2019.5.10(火)
TEL FAX 5941 - 5332

第90回メーデーに2万8000人 賃金を上げる！長時間労働をなくせ！安倍政権は退陣を！



前日までの雨模様とはうって変わった陽ざしのもと、第90回メーデーが開かれました。その様子を写真で紹介します。



郵産労



全厚生



東京土建杉並



パレードの様子



郵産労南



東京 土建目黒

メーデー前夜祭

4月26日、来賓のみなさんと一緒に、和やかに語り、意気高く団結を固めました



5.3憲法集会

9条改憲許さない 6万5000人



中央写真はツイッターより

憲法集会で永田浩三さんの感動的なスピーチがありました。産経の報道から抜粋して紹介します。

「私たち1954年生まれば、皆、戦後民主主義教育の申し子です。日本国憲法の3つの柱、『国民主権』『基本的人権の尊重』『平和主義』がどれほど大事なのか、小学校や中学校でしつかり学んだんです。先生たちも熱心でした」

「大学を卒業し、安倍君はサラリーマンを経て政治家になり、私はNHKのディレクターになりました。ある時、思いがけない接点がありました。2001年のことです。私は、日本軍の慰安婦として被害に遭った女性たちを扱ったNHKの番組の編集長でした。一方、その時、安倍君は内閣官房副長官、君は放送の直前にNHK幹部たちと打ち合わせを出し、番組が劇的に変わってしまった。永田町でどんなやりとりがあったのか。その後、朝日新聞の取材で輪郭が明らかになっていきます」

なんて、憲法21条の言論の自由、検閲の禁止を犯すことになり、そのことが世の中にさらされれば、君は今のような総理大臣になっていかなかったことでしょうか」

「君が以前アメリカを訪ねたとき、キャロルキングの『You've Got a Friend』という曲が好きだと言いましたね。『どんなに苦しいときでも友達でいようよ』。僕も大好きです。その感覚はわかれます。でも、残念だけれど、君とトランプ米大統領は友達なんかじゃない。欠陥だらけの高額な兵器を買わされる力モにされているだけです。君には戦争の中で傷ついた人、声を上げられない弱い人を思いやる気持ちが欠けています。君の『You've Got a Friend』は友達にえこひいきをし、国の仕組みを私物化することです。それは友情ではない！」

「歴史から学ぶことが嫌いで、不逞意の安倍君、戦争の道を断じて進んではなりません。30年前にベルリンの壁が壊れたとき、私は東欧各地の取材をしていました。そのとき、人々が何より大事だと考えたのは、言論の自由と連帯。そして多様性です。憲法21条に明記された言論・表現の自由。一方、放送法第1条には『放送は健全な民主主義に資すること』とあります。健全な民主主義というのは少数者の意見を大事にし、多様性を認め、不埒な政府の横暴にあらがう、連帯することです」

「今日は5月3日、32年前、朝日新聞阪神支局で小尻知博記者が銃弾に倒れました。言論の自由が脅かされる社会なんてあってはなりません。ここにお集まりの皆さんが思っておられるのは多分、こうだと思えます。リセットすべきなのは、元号ではなく、今の政権なのだと」

「『All governments lie』今の政権は嘘をついているのです。嘘にまみれた安倍政権こそ終わりにすべきです。心あるジャーナリストとの連帯で、安倍政権を今年中に終わりにさせましょう。」